

アーバンシステム環境通信

木材利用ポイント

NO.80

2013年10月1日

近年、周辺に緑が少なくなったように思われますが、現在日本の森林資源量は約 49 億㎡あり、国土面積に占める森林の割合が約 7 割で、フィンランドに次ぐ世界第 2 位の森林国でもあります。しかし、輸入木材を使用している割合が高く、国産材の自給率は 26.6%にすぎません。毎年 8,000 ㎡の人口林が増加する一方、木材の需要は 7,000 ㎡に留まっています。木を伐らないだけが森林の保護と思われがちですが、ただ放置したのでは山は荒れ、木が生い茂ることにより、CO₂ の吸収能力低下などの環境への悪影響もあります。そして山林地帯の過疎化なども問題となっています。国産材を使い、森づくりを整えれば、そこに雇用も生まれ、森そのものが若返ります。

そこで、国産材の利用を広めようと今年の 4 月から「木材利用ポイント制度」が開始しました（7 月より発行、交付受付開始）。国産材を使った家を新築やリフォームすると、ポイントが発行され、1 ポイントにつき 1 円相当の商品と交換や寄付が出来ます。（7 月からは国産材の家具や木質ペレットストーブや薪ストーブなどの購入も対象となりました）ポイント交換商品の中には森林トレッキング体験ツアーや、森林保護団体への寄付などもあり、直接「森」を意識した商品に交換して、身近に日本の森づくりを意識出来ます。



◆ポイント対象 （地域材を基準値以上利用することなどの条件をみたすもの）

- ①木造住宅の新築・増築または購入
- ②住宅の床、内装及び外壁の木質化工事（リフォーム）
- ③木材製品及び木質ペレットストーブ・薪ストーブの購入

◆発行されるポイント （1 ポイントが 1 円相当で商品と交換または寄付が出来る）

例：木造住宅→1 棟 30 万ポイント（東日本大震災被災地は最大 50 万ポイント）

内装・外装木質化工事→合計の上限が 30 万ポイント。

（工事個所と面積によりポイント数の違いあり）

木造住宅を購入すると 30 万円相当のおまけが付いてくる。と、言った感じです。消費税増税を前に住宅購入をお考えの方も多いかと思います。せっかくだから、ぬくもりのある木の住まいを購入し、この制度を利用されるのもいいですね。

（参照：木材利用ポイント HP <http://mokuzai-points.jp/>）

記者：岩松美千子